

# KTMS



## PRACTICE

有料スポーツ走行 / STEL 専有走行

4月18日(木)～19日(金)

天候: 晴れ 路面 / ドライ

2020年からスーパー耐久に参戦を開始したKTMSにとって、5年目の開幕がやってきた。今シーズンもGR YARISを投入しST-2クラスに参戦するが、今季はKTMSのスタッフたちが携わり、車両を新造。3月31日に行われた公式テストから順調な仕上がりをみせており、シーズンへの期待を高めて開幕戦に臨んだ。

今シーズンの開幕の舞台は、スポーツランドSUGO。KTMSにとって多くの思い出があるコースだ。そんな第1戦は、4月18日(木)の有料スポーツ走行から始まり、今季もドライブする一條拳吾と奥本隼士、そして新たに加入した中村仁と小林利徠斗が交代しながら週末に向けた準備を進めていった。フォー

ミュラで速さをみせてきた小林と中村にとっては初めてのHパターンのレーシングカーだが、市販車でトレーニングを積んできた。

走行2日目となる4月19日(金)も午前、午後に1時間ずつの走行が行われ、午前は一輪、奥本、中村と周回。午後は小林と一條が周回し、午前は1分30秒850というベストタイムでトップタイム、午後は1分32秒491で2番手と、好調のまま専有走行を終えることができた。一條と奥本は、新車になったことで「すごくしっかり感を感じられます」と好感触。また小林と中村もしっかりとHパターン、そしてKTMS GR YARISに慣れ、確実な手ごたえを得て初めてのレースウィークをスタートさせた。



# KTMS

## QUALIFY 公式予選

4月21日(日)

天候：晴れ 路面／ドライ

今回の開幕戦は、今まであまりなかった変則的なスケジュール。ST-2クラスはグループ1に分けられ、4月21日(日)に予選、決勝をワンデーで戦う。

走行がなかった土曜もサーキットを訪れ準備を進めていたKTMSのメンバーは、午前8時から行われた公式予選に臨んだ。この日もKTMS GR YARISは絶好調で、まずはAドライバー予選で一線が1分30秒512を記

録。2番手と同タイムながらトップで今回採用されたノックアウト予選のQ2に進み、奥本がQ2で1分29秒852を記録。KTMS GR YARISは今シーズンの開幕ポールポジションを獲得してみせた。

C/Dドライバー予選でも、小林が1分31秒872、中村が1分31秒790を記録。ベストタイムとしては2番手だが、好調さをしっかりと保ったまま予選を締めくくった。



## RACE 決勝レース

4月21日(日)

天候：晴れ 路面／ドライ



晴天に恵まれた午後1時25分からの決勝レース。KTMS GR YARISのスタートドライバーは予選で好走をみせた奥本隼士が務めた。グリッドではやや緊張の面持ちだった奥本だが、スタートでしっかりとST-2クラスのトップを守ると、序盤前を走るST-Qクラスの#32 GR YARISとのギャップを少しずつ縮め、10周目にこれをオーバーテイク。同クラスの後続とのギャップを引き離していった。ただ、他のST-2クラスがAドライバーでスタートしていること、そしてAドライバーハンディキャップを考えると、少しでもギャップを築いておくことが要求された。

奥本は16周を終え、まずはドライブスルーをこなしAドライバーハンディキャップを消化する。これでKTMS GR YARISは5番手にドロップするが、ここからが勝負。まずは4番

手で4コーナーで発生したクラッシュのためセーフティカーランとなると、この機を逃さずピットインし、小林に交代した。

レースはスタートから1時間30分強というところでリスタートを迎えるが、戦略の妙もあり、小林が駆るKTMS GR YARISは2番手につけた#743シビックに対して1周近いリードを築くことになった。

初めてのスーパー耐久でのレースとなった小林だが、1分33～35秒の安定したペースで着実に周回を重ねていくと、残り1時間強の最終スティントをAドライバーの一線に託すべくピットインした。

ここでKTMSは、リードもあったことから最後の1線を送り出す際に四輪交換を行ったが、その際にリヤのブレーキにつくボルトが壊れていることが見つかった。小さなトラブ

ルだが、放置するわけにはいかない。KTMSのクルーは2分に満たない作業時間でこれを交換するが、その際に#72シビックに先行を許してしまった。

しかし、一線はフレッシュなタイヤで少しずつ#72シビックとのギャップを縮めていくと、127周目の2～4コーナーの間、クラス違いの車両を挟みながら豪快にオーバーテイク。ふたたびKTMS GR YARISをトップに導くことに成功した。

そして午後5時24分、夕暮れが迫るなかKTMS GR YARISは歓喜のトップチェッカーを受けた。2023年はもてぎで優勝できたものの、それ以外は悔しい思いばかりをしてきた。わずかなトラブルはあったが、ようやくKTMSがあるべき場所に戻ってくることができた。

またこの勝利は、オフの間に車両製作に携わってきたKTMSのメンバーにとっても、感慨深いものとなった。2023年の苦労、そしてオフの苦労は、ポール・トゥ・ウインという最高の形で報われた。

ルだが、放置するわけにはいかない。KTMSのクルーは2分に満たない作業時間でこれを交換するが、その際に#72シビックに先行を許してしまった。

しかし、一線はフレッシュなタイヤで少しずつ#72シビックとのギャップを縮めていくと、127周目の2～4コーナーの間、クラス違いの車両を挟みながら豪快にオーバーテイク。ふたたびKTMS GR YARISをトップに導くことに成功した。

そして午後5時24分、夕暮れが迫るなかKTMS GR YARISは歓喜のトップチェッカーを受けた。2023年はもてぎで優勝できたものの、それ以外は悔しい思いばかりをしてきた。わずかなトラブルはあったが、ようやくKTMSがあるべき場所に戻ってくることができた。

またこの勝利は、オフの間に車両製作に携わってきたKTMSのメンバーにとっても、感慨深いものとなった。2023年の苦労、そしてオフの苦労は、ポール・トゥ・ウインという最高の形で報われた。





# KTMS

## DRIVERS & ENGINEER VOICE

ドライバー&エンジニアコメント



### 一條 拳吾 KENGO ICHIJO

KTMS のみんなで新しくクルマを作ってきたプロセスも見てきましたし、そのデビュー戦で良い結果を残したい思いもあったので、こうして優勝できて嬉しく思っています。終盤、僕に交代する際にリヤに気になる点があったのでタイムロスをしたのですが、エキサイティングな展開になってしまいましたね（苦笑）。ヒヤリとしましたが、抜くときは『ここしかない!』と思って抜きました。次戦は富士ですが、僕が乗った2回はゴールできていないので、三度目の正直を目指したいですね。



### 奥本 隼士 SHUNJI OKUMOTO

今回はスタートを担当しましたが、シビックのストレートが速くヒヤヒヤしたものの、事前に動画を観たりイメージできていたので、冷静に対処することができました。そこからはバランスも良かったので、順調に走行することができました。良かったです。昨年のもてぎ以来の優勝ですが、そのときは自分のなかでも課題があったんです。でも今回は自分も成長できましたし、KTMS の皆さんが作りあげたクルマで、走り切れれば結果がついてくると思っていたので、本当に嬉しいです！



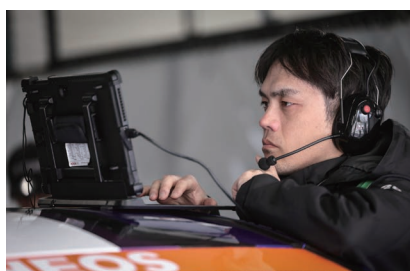
### 小林 利徠斗 RIKUTO KOBAYASHI

優勝を飾ることができ、良い週末になりました。雰囲気もそうですし、クルマもすごく乗りやすかったです。基本的に上手に乗ってさえしまえばクルマそのものが速かったので安心していましたが、決勝レースでも安定感という意味では、混戦のなかでの走りも上達できたので良かったと思います。次戦の富士24時間はたくさん走ることになると思いますので、しっかり準備をしていきたいですし、Hパターンもかなり慣れてきました。この調子で富士も頑張りたいと思っています。



### 中村 仁 JIN NAKAMURA

僕は決勝レースはドライブしていないのですが、3人が素晴らしい仕事をしてくださったと思いますし、KTMS の皆さんが作ってくれたクルマのパフォーマンスがすごく高いので、勝因はそこにあるのではないかと考えています。みんなの仕事の結果だと思っています。今回ドライブできていないのでみんなよりマイレージは少ないですが、次の富士はたくさんドライブすると思いますし、Hパターンの操作やクルマの特性をつかみ、勉強を兼ねながら優勝しにいきたいと思っています。



### 上田 昌宏 MASAHIRO UEDA 神戸トヨペットエンジニア

僕はこのクルマづくりにあたって電気系を担当したのですが、その部分でトラブルが出なかったのでとりあえずひと安心でした。レースについてはまずドライブスルーペナルティをこなさなければと思ったのですが、当初はST-3クラスの前に出たかったのですが、タイム差から考えて厳しいことが分かったので、ST-4クラスの前に出るようにしたのですが、それがうまくいきました。次の富士は24時間ですし格別ですからね。勝ちたいです。ノートラブルで乗り越えたいです！



# KTMS

## SUPER TAIKYU 2024 Round.1 RESULT

リザルト

### ENEOS SUPER TAIKYU SERIES 2024 Empowered by BRIDGESTONE Round.1 SUGO SUPER TAIKYU 4Hours Race 2024.4.20-21 No.22

主催：株式会社モトニリ/管理：モトニリグループ/協賛：JAF

ENEOSスーパー耐久シリーズ2024 Empowered by BRIDGESTONE 第1戦 SUGOスーパー耐久4時間レース

コース：スゴ国際レーシングコース (3.589km) 主催：株式会社モトニリ/協賛：JAF

ENEOSスーパー耐久シリーズ2024 Empowered by BRIDGESTONE 第1戦 SUGOスーパー耐久4時間レース

公式予選 Gr-1 総合合形式結果表

2024.04.21 SUGO INTERNATIONAL RACING COURSE (3.589km) 天候：晴 風速：10.9/25.5

Pos.	No.	Type	Team	Best Time	GR 1 Driver	Best Time	Lap	GR 2 Driver	Best Time	Lap	参加台数: 4台	出走台数: 4台
1	1	Mercedes AMG GT3	中井 ROOKIE AMG GT3	1:28.237	藤原 拓矢	1:28.241	4/6	伊藤 大輔	1:28.237	5/6		
2	21	LEXUS RC F GT3	DENSO LEXUS RC F GT3	1:28.255	高木 秀典	1:28.209	6/8	小島 一成	1:28.255	4/4		
3	23	Mercedes AMG GT3	DAIKININ GT-R GT3	1:28.284	山口 幸典	1:28.004	5/6	矢野 龍一	1:28.284	5/6		
4	31	Mercedes AMG GT3	DAIKININ GT-R GT3	1:28.284	山口 幸典	1:28.004	5/6	矢野 龍一	1:28.284	5/6		

計時委員長：伊藤 美智世 大会競技長：大谷 保志 審判委員長：澤田 公男

伊藤 美智世 大谷 保志 澤田 公男

### ENEOS SUPER TAIKYU SERIES 2024 Empowered by BRIDGESTONE Round.1 SUGO SUPER TAIKYU 4Hours Race 2024.4.20-21 No.24

主催：株式会社モトニリ/管理：モトニリグループ/協賛：JAF

ENEOSスーパー耐久シリーズ2024 Empowered by BRIDGESTONE 第1戦 SUGOスーパー耐久4時間レース

コース：スゴ国際レーシングコース (3.589km) 主催：株式会社モトニリ/協賛：JAF

ENEOSスーパー耐久シリーズ2024 Empowered by BRIDGESTONE 第1戦 SUGOスーパー耐久4時間レース

公式予選 Gr-1 総合合形式結果表

2024.04.21 SUGO INTERNATIONAL RACING COURSE (3.589km) 天候：晴 風速：10.9/25.5

Pos.	No.	Type	Team	Best Time	GR 1 Driver	Best Time	Lap	GR 2 Driver	Best Time	Lap	参加台数: 25台	出走台数: 25台
1	55	STX	中井 ROOKIE AMG GT3	1:28.237	藤原 拓矢	1:28.241	4/6	伊藤 大輔	1:28.237	5/6		
2	81	STX	Nissan Z400P ZD	1:28.255	高木 秀典	1:28.209	6/8	小島 一成	1:28.255	4/4		
3	23	STX	Mercedes AMG GT3	1:28.284	山口 幸典	1:28.004	5/6	矢野 龍一	1:28.284	5/6		
4	31	STX	Mercedes AMG GT3	1:28.284	山口 幸典	1:28.004	5/6	矢野 龍一	1:28.284	5/6		
5	15	ST1	CIVIC TYPE R CNF-R	1:31.929	140.450	4/9	9.054					
6	15	ST1	Nissan Z400P ZD	1:32.508	129.571	4/5	9.643					
7	28	ST0	BRIDE concept	1:32.635	139.379	1/2	9.770					
8	72	ST2	Honda CIVIC TYPE R	1:33.521	138.059	6/7	10.656					
9	16	ST3	Nissan Z400P ZD	1:33.566	137.992	7/7	10.701					
10	884	ST4	TOYOTA GR86	1:34.818	136.170	1/8	11.953					
11	225	ST2	TOYOTA GR YARIS	1:34.860	136.110	2/2	11.995					
12	3	ST4	TOYOTA GR86	1:34.886	136.073	4/6	12.021					
13	7	ST2	TOYOTA GR86	1:35.217	135.600	4/6	12.352					
14	95	ST2	Honda CIVIC TYPE R	1:35.503	135.194	3/4	12.638					
15	216	ST4	TOYOTA GR86	1:35.563	135.109	3/5	12.698					
16	60	ST4	TOYOTA GR86	1:37.174	132.869	1/4	14.309					
17	13	ST2	TOYOTA GR YARIS	2:14.884			52.712					

計時委員長：伊藤 美智世 大会競技長：大谷 保志 審判委員長：澤田 公男

伊藤 美智世 大谷 保志 澤田 公男

### ENEOS SUPER TAIKYU SERIES 2024 Empowered by BRIDGESTONE Round.1 SUGO SUPER TAIKYU 4Hours Race 2024.4.20-21 No.25

主催：株式会社モトニリ/管理：モトニリグループ/協賛：JAF

ENEOSスーパー耐久シリーズ2024 Empowered by BRIDGESTONE 第1戦 SUGOスーパー耐久4時間レース

コース：スゴ国際レーシングコース (3.589km) 主催：株式会社モトニリ/協賛：JAF

ENEOSスーパー耐久シリーズ2024 Empowered by BRIDGESTONE 第1戦 SUGOスーパー耐久4時間レース

公式予選 Gr-1 走行結果表

2024.04.21 SUGO INTERNATIONAL RACING COURSE (3.589km) 天候：晴 風速：15.0/20.0

Pos.	No.	Class	Type	Team	Best Time	Ave. Km/h	Laps	Behind
1	1	STX	Mercedes AMG GT3	中井 ROOKIE AMG GT3	1:22.865	155.812	5/6	
2	81	STX	Nissan Z400P ZD	DAIKININ GT-R GT3	1:23.826	154.026	6/7	0.961
3	23	STX	Mercedes AMG GT3	TWIG LIGHT RACING TEAM	1:23.880	153.927	2/8	1.015
4	31	STX	LEXUS RC F GT3	DENSO LEXUS RC F GT3	1:25.195	151.551	2/4	2.330
5	271	ST0	CIVIC TYPE R CNF-R	Honda CIVIC TYPE R CNF-R	1:31.929	140.450	4/9	9.054
6	15	ST3	Nissan Z400P ZD	本田自動車Z24	1:32.508	129.571	4/5	9.643
7	28	ST0	BRIDE concept	ORC ROOKIE BRIDE concept	1:32.635	139.379	1/2	9.770
8	72	ST2	Honda CIVIC TYPE R	OHLINE CIVIC MATS	1:33.521	138.059	6/7	10.656
9	16	ST3	Nissan Z400P ZD	本田自動車Z24	1:33.566	129.571	7/7	10.701
10	884	ST4	TOYOTA GR86	2T-Tuning GR86	1:34.818	136.170	1/8	11.953
11	225	ST2	TOYOTA GR YARIS	KTMS GR YARIS	1:34.860	136.110	2/2	11.995
12	3	ST4	TOYOTA GR86	ENDLESS GR86	1:34.886	136.073	4/6	12.021
13	7	ST2	TOYOTA GR86	3速 5ハーフ-15000	1:35.217	135.600	4/6	12.352
14	95	ST2	Honda CIVIC TYPE R	SPOON RYUJI CIVIC	1:35.503	135.194	3/4	12.638
15	216	ST4	TOYOTA GR86	HRR 24" 3ハーフ-14000	1:35.563	135.109	3/5	12.698
16	60	ST4	TOYOTA GR86	全豪工業GR86	1:37.174	132.869	1/4	14.309
17	13	ST2	TOYOTA GR YARIS	ENDLESS GR124	2:14.884			52.712

計時委員長：伊藤 美智世 大会競技長：大谷 保志 審判委員長：澤田 公男

伊藤 美智世 大谷 保志 澤田 公男

### ENEOS SUPER TAIKYU SERIES 2024 Empowered by BRIDGESTONE Round.1 SUGO SUPER TAIKYU 4Hours Race 2024.4.20-21 No.32

主催：株式会社モトニリ/管理：モトニリグループ/協賛：JAF

ENEOSスーパー耐久シリーズ2024 Empowered by BRIDGESTONE 第1戦 SUGOスーパー耐久4時間レース

コース：スゴ国際レーシングコース (3.589km) 主催：株式会社モトニリ/協賛：JAF

ENEOSスーパー耐久シリーズ2024 Empowered by BRIDGESTONE 第1戦 SUGOスーパー耐久4時間レース

公式予選 Gr-1 走行結果表

2024.04.21 SUGO INTERNATIONAL RACING COURSE (3.589km) 天候：晴 風速：13.2/29.0

Pos.	No.	Type	Team	Best Time	A Driver	B Driver	C Driver	D Driver	Lap	Total Time
1	225	KING GR YARIS	KTMS GR YARIS	1:32.000	4/7	1:32.467	4/7	1:33.000	5/7	1:48:40:47.766
2	72	DLINS CIVIC MATS	DAIKININ CIVIC MATS	1:33.086	(49)	1:32.597	(38)	1:33.531	(81)	1:48:40:57.509
3	95	SPOON RYUJI CIVIC	本田車	1:33.911	(43)	1:32.921	(89)	1:33.550	(15)	1:48:41:07.702
4	13	ENDLESS GR124	本田車	1:33.912	(44)	1:32.920	(49)	1:34.822	(54)	1:48:41:15.019
5	743	Honda RAD Challenge FLS	本田車	1:35.026	(64)	1:34.525	(37)	1:35.411	(24)	1:48:41:31.888
6	7	新豪工業+100.15000	本田車	1:35.483	(48)	1:34.466	(43)	1:34.779	(38)	1:48:40:58.487
7	6	新豪工業+100.15000	本田車	1:35.729	(46)	1:32.468	(66)	1:32.412	(31)	1:48:40:52.727

計時委員長：伊藤 美智世 大会競技長：大谷 保志 審判委員長：澤田 公男

伊藤 美智世 大谷 保志 澤田 公男